

に移行出来る猶予があり多くの方がこの恩恵によくしました。
 私は当時多忙で移行試験の受験が出来ず電話級になって仕舞いました。
 ●昭和47年改めて第2級アマチュア無線技士受験6月30日免許です。
 沼津でご近所には漁船に乗っておられるハムがいらっしゃって、ラグチュウは和文でした。
 戦後間もなく習って和文の電気通信術のお陰でお仲間に入れて頂き、それに勇気付けられて1アマを受験する気になりました。
 ●昭和49年7月25日第1級アマチュア無線技士免許
 新2アマ受験の時は相当緊張しましたが、1アマ受験の時は和文も毎日使っているし、沼津地区で随分電話級講習会の講師をやらされて勉強して居た事などから気楽な受験でした。
 ●2001年7月巣鴨にあるJARDの教室でVEC TESTがあり受験してFCCのエクストラクラスAD6ZWを取得しました。
 今年は10年目で免許切れなのですが、この免許に必要なアメリカのQTHは実は従兄弟の家で彼に頼んで全て手続をして貰い再免許されました。
 10年後この免許が切れる頃、私はこの世に居ないでしょう。HI！
 しかしこの免許で日本人はSEPT（ヨーロッパ）での運用が出来ません。JAIGのMeetingでドイツに行く時は予め会長のDF2CW壺岐さんにテンポラリーの免許を取って頂いて居りました。DL/JA1FYです。



旧2アマその2の免許証

左が新2級免許証
 右が1アマの免許証



FCCの免許

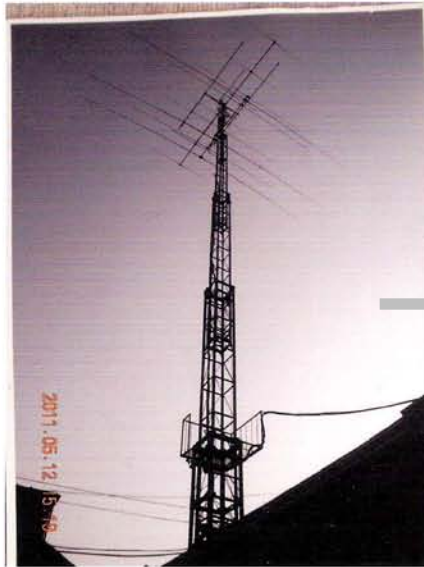


ドイツの免許（テンポラリー）

6、東京転勤

昭和55年（1980）体調を崩し東京に転勤、市川市に固定局設置

昭和58年（1983）千葉市花見川区幕張に転居



昭和60年（1985）より幕張で固定局開局

DXerのお知り合いが出来、引きずられてWAC, DXCC, WPX, ADXAを取得しました。

JCCは500です。

まあDXerでもなく国内のアワードハンターでもなく、のりくらりと暮らして居ます。

7、初めての海外運用

平成2年（1990）同系の会社に居たので仕事はそのままでしたが、元の会社は一応定年退職扱いで、一つの区切りとばかり休暇を取り家内とヨーロッパツアーに参加しました。

免許証の英約したものを電気通信監理局から頂いて行き、ジュネーブに着く前にツアーコンダクターにお願いしたらITUに連絡して訪問OKを取っ

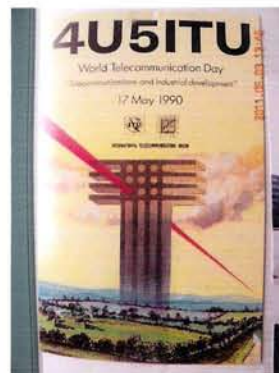
て呉れました。

当日ツアーと別れインターラーケンから汽車でベルン乗換えジュネーブに行きました。

ITUのクラブの責任者はブラウさんと云うドイツ人で丁度28MHzではJAが落ちて来ているが未だ出来るヨと仰ってやらせて下さいました。時間が無く数局ですが関西から九州とQSO出来ました。

CRDは自分で書きJAの箱に入れる決まりでした。

当日は4U5ITUと言う特別コールで日本語でのサービスですから喜んで頂いたと思います。(通常は4U1ITU)



8、JAIG NET

平成8年(1996)9月ドイツ、オーストリアのツアーに参加しました。出かける前JA1MYW千田さんから電話が有りJAIGグループに紹介して下さい、ミュンヘンのホテルでお会いしました。

会長のDF2CW壺岐さん、奥様のエリカさん、ブツさん、奥様の美恵子さん、それに鶴見さんの5人がホテルのロビーで待っていて下さり、この時JAIGに入会しました。

NETは日本時間日曜日17時21.37HMzSSBです。

年1回4月か5月に大会があります。

私は毎回ではありませんが参加して居ます。

始めては1999年レーゲンスブルク、2000年東京、2003年ベルリン、2004年大阪、2006年ベルヒテスガーデン、2007年コブレンツギュルツ、2008年ベルクキルヘン、そして昨年2011年は大阪でした。

レーゲンスブルクとベルリンではクラブ局からJAIGにチェックインしました。